

# Mizushima's Stance

## Relation – ご縁

出合いを大切に… いつまでも  
変わらないおつき合いを進めて  
います。

## Trust – 信用

地域に密着し、迅速な対応と  
誠心誠意のお取引で共存共  
栄を図っています。

## Quality – 品質

市場を創造する新製品の開発と最  
良の品質でのお届けを心掛けてい  
ます。



環境づくりのパイオニア  
**ミヅシマ工業株式会社**

会社案内

心のやすらぎ、クリーンな空間の気持ちよさ。何気  
ない日常の中で、さまざまな人が社会と心地よいコミュ  
ニケートできる環境づくり。

私たちミヅシマは創業以来、ご縁と信用を大切に、優れた品  
質と一歩進んだコンセプトの製品開発で、常に新しい快適シー  
ンを提案してきました。さらに、地球環境問題やバリアフリー社会  
など時代のニーズに対応する製品開発にも取り組んでいます。人と社  
会の「快適な関係づくり」を目指して私たちミヅシマは、次のアメニティ  
を追求しています。

パイオニアの精神をもとに独自の製品開発で  
人と社会の接点にミヅシマはアメニティを提供します。

# ミヅシマの歴史

1930

昭和 11 年 4 月 大阪市西区土佐堀 3 丁目において洋式清掃用品専門店を創業  
昭和 21 年 3 月 戦災後、京都市中京区蛸薬師烏丸に於いて営業を再開  
昭和 23 年 8 月 大阪営業所を設置

昭和 23 年 12 月 法人組織に変更し、株式会社水島商店を設立

昭和 28 年 3 月 京都市右京区に京都工場新設。"ミヅシマ"ブランド品を本格生産開始

昭和 34 年 11 月 福岡営業所開設

昭和 36 年 10 月 大阪府高槻市に大阪工場新設。生産開始

昭和 38 年 11 月 東京事務所開設

昭和 38 年 12 月 社名をミヅシマ工業株式会社と変更

昭和 39 年 9 月 名古屋営業所開設

昭和 39 年 11 月 京都市南区に総合工場完成。

昭和 39 年 11 月 大阪工場は物流配送センターとして発足

昭和 45 年 4 月 営業強化の為、大阪営業所所在地に本部設置

昭和 47 年 3 月 東京事務所を営業所に昇格し、配送センター統合

昭和 49 年 3 月 京都工場内に本部配送センター竣工。配送センター統合

昭和 54 年 4 月 仙台営業所開設

1980

昭和 55 年 1 月 東京営業所、足立区に移転営業開始

昭和 55 年 4 月 全国事業所コンピューター導入開始

昭和 57 年 1 月 札幌駐在所開設。営業開始

昭和 58 年 6 月 本部所在地に、本部ビル (8F) 新築工事竣工

昭和 59 年 6 月 札幌駐在所、札幌市東区に移転し札幌営業所として営業開始

昭和 60 年 10 月 配送センターを増設し、流通機能の充実化を計る

昭和 61 年 4 月 創業 50 周年を迎え、現所在地に本社ミヅシマビル竣工

昭和 62 年 4 月 広島営業所開設

昭和 63 年 12 月 本部配送センター建替増設。京都工場、組立工場増設

平成 1 年 2 月 関東物流センター開設

平成 1 年 5 月 東京営業所建替

平成 1 年 12 月 京都営業所建替

平成 2 年 6 月 IBMPC 入替、導入し、  
全国事業所オンラインシステム化

平成 2 年 9 月 名古屋営業所倉庫建替

平成 2 年 11 月 大阪営業所建替

平成 3 年 6 月 関東物流センター倉庫棟増築

平成 5 年 10 月 京都ブライトンホテルにて新製品発表会を開催

平成 6 年 3 月 開発、生産充実の為、設計 CAD 導入

平成 6 年 9 月 生産設備充実の為、レーザー・タレパン複合機導入

平成 7 年 11 月 ドイツ、ケルンに於いてケルンメッセ出展

平成 7 年 11 月 新製品リードマーク、グッドデザイン景観賞受賞

平成 8 年 11 月 100%子会社ミヅシマフィールド株式会社設立 (本社・名古屋)

平成 9 年 2 月 創業 60 周年ハワイ研修実施

平成 9 年 7 月 IBMPC の OS を Windows に入替

平成 10 年 11 月 福岡営業所建替

平成 10 年 11 月 株主割当増資をおこない、資本金 7600 万円となる

平成 10 年 12 月 会社創立 50 周年を迎える

平成 12 年 7 月 宇都宮営業所開設

平成 13 年 1 月 インターネットドメインを取得し、IT 化推進

平成 13 年 4 月 創業 65 周年行事を京都ホテルにて開催

平成 13 年 10 月 京都工場 ISO14001 認証取得

平成 16 年 6 月 ホームページ公開、閲覧開始

平成 17 年 6 月 管理職者に年棒制を導入

平成 18 年 7 月 鹿児島営業所開設。京都営業所移設

平成 18 年 11 月 物流センターを京都に統合

平成 19 年 7 月 営業拠点を東京・名古屋・大阪の  
3 営業所に統合

平成 20 年 12 月 会社創立 60 周年を迎える

平成 21 年 3 月 就業規則改正 65 歳まで勤務延長

平成 22 年 8 月 生産設備レーザーパンチプレス複合機に入替

平成 23 年 6 月 東日本大震災義援金を被災地に寄付

平成 23 年 9 月 創業 75 周年記念旅行実施

平成 24 年 3 月 生産設備パネルバンダー購入

平成 24 年 7 月 IBM iSeries Site に基幹システムを更新

平成 25 年 10 月 基本 PC の OS を Windows8 に変更

平成 26 年 3 月 営業員使用 PC をタブレットに変更

平成 26 年 10 月 3D プリンタ PC を購入

平成 28 年 4 月 会社創立 80 周年行事をホテルグランヴィア京都にて開催



パンチ・レーザー複合マシン EML3510-NT  
入替：平成 22 年 8 月



パネルバンダー P2Xe  
購入：平成 24 年 3 月



3D プリンタアジリスタ  
購入：平成 26 年 10 月



ISO 14001 平成 13 年 10 月 取得  
認証範囲：京都工場  
登録範囲：環境美化製品の設計・開発・製造



代表取締役社長 水島正廣

当社は2016年4月で創業80周年を迎えることができました。これを機に、創業以来の社是である「ご縁を大切に、信用を大切に、品質を大切に」を堅持しつつ、会社ロゴ並びにモットーの見直しを実施しました。ロゴに関しては社章とロゴの統一、モットーに関しては「環境づくりのパイオニア」とし、環境というキーワードを強調したものとしました。

21世紀は環境の世紀とも言われており、地球環境の保全を企業単位においても常に意識して活動していかなばならないと痛感しております。当社はモットーにも掲げております通り、マット・フリーハードル・リサイクルベンチ・屑入れ等の製造を通じて環境備品提案を行なっています。製品企画の段階での素材の選定、製造そして再利用・廃棄までのプロセスを通じての環境配慮が重要と考え、2001年、京都工場でISO14001を認証取得し、現在に至っております。

当社では、2010年以降、省エネをすすめる為に工場においてパンチ・レーザ複合マシンの更新、パネルバンダーの新規導入を行い、2016年も8月に塗装設備の更新を行います。また会社システム関連では、BCP対策の一環として9月には、会社の基幹システム（マシンルーム）を安全性の高い外部データセンターへのハウジングを実施します。

一方、商品分野においては再生材料による樹脂床材の提供において30年以上の実績がありますが、限られた資源の有効活用という面から、製品のリユースをメーカーとして積極的に推進する為に「新品入替」ではなく「補修して利用」という姿勢を明確に打ち出し、PR活動を行っております。また、ユーザーへの活動の一環として納入商品のフォローアップとしてメンテナンスと取替需要の掘り起こしにも力を入れています。

当社は、今後もこのような活動を通じて、地球環境の保全に微力ではありますが貢献できるように努めてまいりますので、ご支援、ご鞭撻を今後も宜しく願います。

2016年7月1日

2017...

To Next  
Amenity.

創造から開発、生産、そして販売までの一貫体制により、  
斬新かつ品質に優れた製品をお届けしています。

## 創造

社員からのさまざまな提案や自由なアイデアで先駆けとなる製品の種を育みます。

常にパイオニアとして業界をリードするミヅシマ製品。アイデアの根底には「ミヅシマしかできない製品開発を」という精神が流れています。その中心となるのが「ものづくり推進委員会」です。社会のニーズや最新情報、さらに現場からフィードバックされるたくさんの声を分析の上、アイデアを醸成し、新製品が生まれます。また、社員からの提案制度も大きな力。これからも時代が求めるアメニティグッズを創造し、提案していきます。

## Create



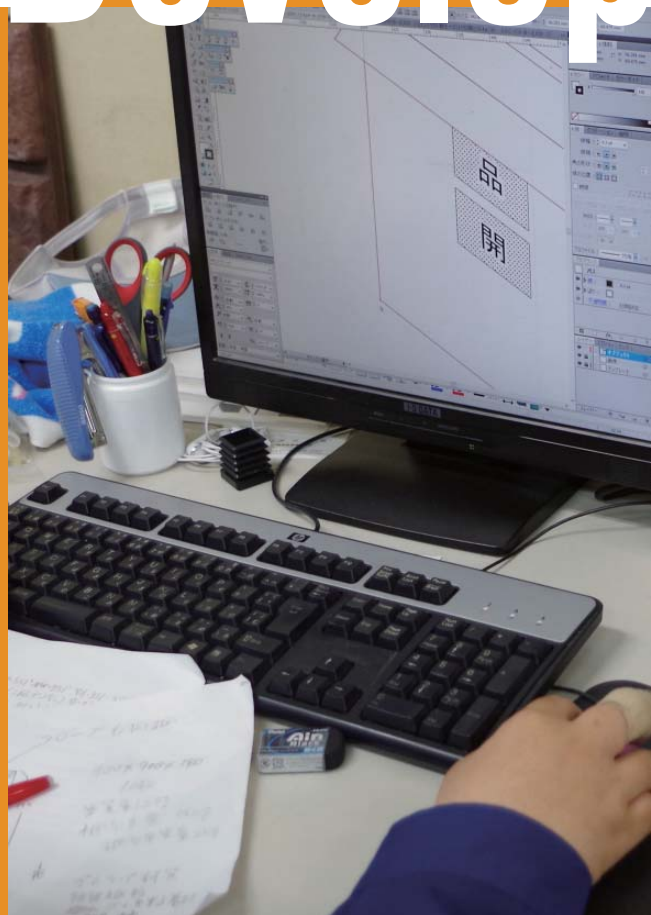
## 開発

試行錯誤と開発会議での多彩な意見がより優れたオリジナル製品へと磨きをかけていきます。

工場と直結した開発部門では、あらゆる角度から検討した上での製品提案、更に製品完成度を高める改善改良を繰り返し、ミヅシマブランドに相応しい製品づくりを心掛けています。

特に環境問題への取り組みとして、素材からの見直しやリサイクルシステムを構築し、Recycle（再資源化）、Reduce（廃棄物抑制）、Reuse（再利用）製品の開発に努め、常にパイオニアである為に、技術や知識の蓄積を心掛けています。

## Develop





創造力、開発力、生産力、販売力。このトータルな体制こそ私たちミヅシマのパワーです。また常に先を見つめながら技術やノウハウの蓄積、生産技術の向上を図り、これまでになかった製品開発や、より確かな品質管理に結びつけています。

# 生産

人と先進の機械との融合で、「ミヅシマなら安心」と評価される製品が生まれます。

多彩な種類の製品を生産する工場では、人と機械との最適な融合によって効率化を図ると共に、優秀な協力企業との相互補完により製品完成度を高めています。

また、品質検査においてもミヅシマ独自の厳しい基準のもと、人の目と手が快適センサーとなったチェック体制により製品完成度を高めています。そこから「ミヅシマなら安心」と評価される製品が生まれているのです。

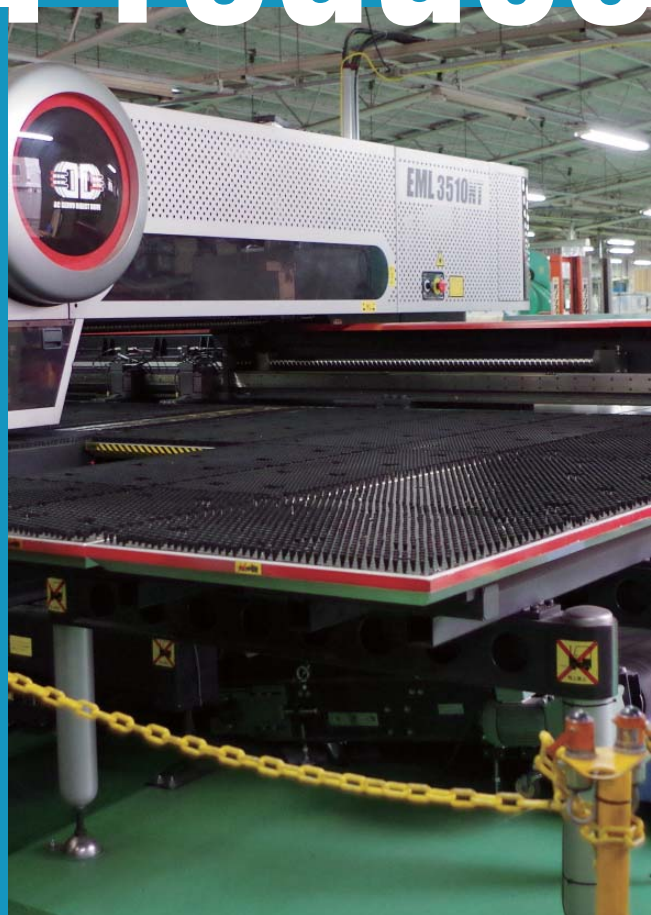
# 販売

全国隅々まで網羅するサービスネットワーク。全事業所は社内LAN構築による情報共有化。

迅速な対応を目指して、東京、名古屋、大阪の営業所と共に札幌、仙台、横浜、広島、京都、福岡に駐在員を配置しています。

また社内LANの構築により本社、工場、各事業所と情報の共有化を図り、営業活動はもちろん、最前線の情報源としてお客様の声を聞き、製品の改良や開発にフィードバックしています。情報の共有ときめ細かなフォローでご縁と信用をより深めていく活動をバックアップしています。

# Produce



# Sell



## 多彩な空間やさまざまな人に「クリーン&アメニティ」を提案する環境オリジナルブランド。

常に新しい技術を学び、それを取り入れながらミヅシマならではのアイデアを施した環境オリジナルブランド。クリーン&アメニティ環境づくりはもちろん、環境問題や高齢化社会対応など、活躍のフィールドはますます広がっています。

### Mat – マット

先進の技術と時代のニーズの融合。あらゆる空間に足元からの快適を提案します。



快適な歩き心地はもちろん、ビルエントランスの表情を演出するマット。ミヅシマは常に最新の技術とアイデアで時代のニーズに応えるとともに、新たな市場の創造にも努めています。また、視覚障害者用リードマークなど社会福祉への貢献もこれからのテーマとして取り組んでいます。

### DrainBord – 水周り・溝蓋

色鮮やかな製品群で足元の快適さと安全性を創造します。



プールの更衣室、トイレだけでなく、屋上やベランダなどに多岐にわたって使用可能な床材（スノコ類）やプールサイドの排水溝などで直線・曲線敷設自在で意匠性に優れた溝蓋といった水廻り製品を開発しています。各製品は機能性はもちろん、快適さと美観を高めます。

### Bench – ベンチ

誰もがほっとするような環境と空間の調和を目指します。



オアシスを演出するベンチは自然のぬくもりを伝える天然木製品だけでなく、環境と長期使用を考慮しながら木目デザインを採用したりサイクル樹脂使用の製品まで、多彩な素材のベンチを開発しています。

### Clean – 清掃用品

隅々までキレイに仕上げ心地よく過ごす為の環境維持をサポートします。



床のきれいな空間は全体の雰囲気を感じさせます。公共施設や体育館、工場、店舗等のさまざまな場所で使用可能なハウキやモップ、ポリッシャーや業務用掃除機は簡単に効率良くクリーンな空間を確保します。

### TrashCan – ゴミ箱

人々の衛生意識や環境意識にフィットする多彩な製品を提供しています。



環境・衛生意識が高まり、ダストボックスの役割はますます大きくなっています。ミヅシマでは設置する場所、周辺環境などさまざまな条件にマッチするデザインと機能のダストボックスを提案。また、塗装の面でも無鉛化を進めており、環境問題にも取り組んでいます。

### Ashtray&Umbrella – 灰皿・傘立て

何気ない空間の快適環境を創造するミヅシマのデザイン思想を反映しています。



吸殻のポイ捨て防止や美観や安全性を考慮した分煙化をスモークキングスタンドが促します。その他にも雨の日のエントランスを彩るレインスタンドや機能性に優れた鍵付き傘立て、傘袋スタンドなど、さまざまな場所でミヅシマの洗練されたアイデアが活躍しています。





## 会社概要

お客様の使用目的、環境に合わせた、環境美化製品を取り扱うメーカーです。

### 基本情報

社名：ミツシマ工業株式会社

創業：1936年（昭和11年）4月20日

設立：1948年（昭和23年）12月23日

資本金：7600万円

従業員数：80名（2015年7月1日現在）

事業内容：・建物内外美装用品製造並びに販売

・洋式清掃用品製造並びに販売

・前号に付帯する一切の業務

### 経営理念

業界のパイオニアとして、常に半歩先の商品を市場に提供することにより、より良い生活環境の提案をしていく開発型メーカーとして社会に貢献する。

### 経営理念実現の為の足跡

弊社は用具の改良、新しい技術開発等を行い、さらに皆様に最善の製品をお届けできるよう大きな使命感を持って取り組んでおります。総合環境用品メーカーとして着実に歩み続けているミツシマは、より豊かな意欲ある企業として「日本のおそうじ文化」の推進を旗じるしに今後とも想像力のある健康明朗な同志の集団であろうと努めております。

### 経営理念実現の為の今後の活動の基準

そうじ道具のメーカーからの脱却・脱皮を通じ人間の生活環境（広くは地球環境）を良くする商品を開発し販売していくメーカーでありつづける。今後の方向としては、人（弱者・老人・障害者）が安心して生活できる環境づくりに役立つ、商品開発を心がける。開発にあたっては、オリジナリティーを重視し、物真似商品の開発・販売は厳に慎みメーカーとして商品に自信と愛着を持つ。

## 社名と社章について

創業時において弊社は五輪のマークを社章として使っておりましたが1964年の東京オリンピック開催に併せて、使用条件が厳しくなり社章の変更が必要となりました。

そんなときに創業者と親交のあった彫刻家「流政之」氏のデザインで「ミツシマ」ロゴとアルファベットの一部に赤を利用した現在の社章が採用されました。因みに、英語表記は「Mizushima」としています。



## CSR

資源循環型社会の確立へ。  
ミツシマ工業の取り組み。

### 社会的貢献

ミツシマは、環境への負荷を少しでも減らし、いつまでも美しい地球でありたいと願っております。そのため、私たちにできることは、資源をムダにせず、有効に活用するために何をすべきかを考え、行動することです。そのひとつとして産業廃棄物やゴミを「捨てる」のではなく、「活かす」リサイクル型のシステム導入を進めています。すなわち、リサイクル（再資源化）・リデュース（廃棄物の発生抑制）・リユース（再使用）といった3つのRを企業活動にシステム化することによって、循環の流れを構築し、資源を最大有効活用することにより循環型社会の貢献に努めております。また、この考え方を社内にとどめることなく、製品の流通を通じてお客様をはじめとする関係者全てに賛同・協力していただけるように努めて参ります。

### 環境保全

創業以来、ミツシマは、「環境づくりのパイオニア」をモットーとして行動してきました。21世紀は、地球社会の一員としての企業認識を持ち、製品企画の段階から素材の選定、製造プロセスを通じての環境配慮が企業の使命と考え「環境にやさしい製品」の提供を心がけてまいりました。

2001年、京都工場でISO14001認証取得し、現在に至っております。ミツシマは、原材料としての再生材の活用から、老朽化した製品の廃棄・再利用まで製品ライフサイクルでの環境影響評価を意識してのものづくりを実践しております。また、「二酸化炭素削減効果が数値化された製品」を市場に提供し、地球温暖化防止に努めて参ります。

### お客様満足

ミツシマは創業以来、社是である「ご縁を大切に、信用を大切に、品質を大切に」を商売の基本にして行動してまいりました。常にお客様の視点に立ち、お客様の声を真摯に受け止め、使いやすさ、安心感、安全性とは何かを考え、ニーズを満たす製品の開発に心がけています。また、原材料の購入段階から製品の製造・出荷・流通・廃棄に至る全段階での品質管理の向上に努めるとともに、お客様に安全に使っていただくため、環境法規制、条例等を遵守し、有害物質を使用しない製品づくりに努めています。これからもお客様とのご縁を大切にし、お客様に信頼され、喜んでいただける安心・安全で高品質な製品の提供を行うとともに、お客様の声を企業活動に反映させていきます。

本部

〒 550-0014

大阪府大阪市西区北堀江 1-6-7

TEL 06-6534-1201 (代)

FAX 06-6534-1207

✉ eigyo@mizushima21.co.jp

東京営業所

〒 120-0022

東京都足立区柳原 2-54-12

TEL 03-3870-4715 (代)

FAX 03-3870-2817

✉ tokyo@mizushima21.co.jp

名古屋営業所

〒 462-0047

愛知県名古屋市北区金城町 3-26-1

TEL 052-911-4306 (代)

FAX 052-911-4308

✉ nagoya@mizushima21.co.jp

大阪営業所

〒 550-0014

大阪府大阪市西区北堀江 1-6-7

TEL 06-6531-7571 (代)

FAX 06-6531-7591

✉ osaka@mizushima21.co.jp

京都工場

〒 601-8203

京都府京都市南区久世築山町 380-2

TEL 075-934-6661 (代)

FAX 075-934-6663

✉ kojo@mizushima21.co.jp



PC・スマートフォン Web サイト  
<http://www.mizushima21.co.jp/>